

採択される科研費 申請書の書き方と 科研費申請支援制度

JSISE 人材育成委員会 瀬田和久 (大阪府立大学), 越智洋司 (近畿大学)

科研費申請支援制度のご紹介

- 目的
 - 次代を担う若手研究者の自立, 研究活動の活性化を積極的に支援
 - 支援対象者・対象種目
 - 若手研究
 - 若手研究への応募資格を有する若手研究者 (本学会会員, 入会手続き中含む)
 - (順次支援範囲の拡大を予定)
- 対象分野 (その他の分野の場合も, ご相談下さい)
 - 「大区分A」 「中区分9: 教育学およびその関連分野」
 - 09070 教育工学関連
 - 09080 科学教育関連
 - 「大区分」 「中区分62: 応用情報学およびその関連分野」
 - 62030 学習支援システム関連

科研費申請支援制度のご紹介

- 内容
 - 提出された申請書に, 3名程度のコメントーターが採択に向けたアドバイスを提供する。
 - **プレゼンテーションに関するアドバイス**
 - 主張点や論旨の明確化, 焦点化など, ご自身の研究内容を審査員に上手に伝えアピールするポイント, 観点など。
 - 申請書評価の多様な見方に触れて頂くためにも, 学会としてコメントをまとめることはしないで読者毎のコメントをそのまま提供
 - 申請者ご自身の判断の下で取捨選択しての申請書類のブラッシュアップに役立てて頂く
 - **研究内容に踏み込むアドバイスはしない。**

科研費申請支援制度のご紹介

- コメントーター (匿名, 素性だけ公開)
 - 科研費獲得や審査員経験のある本会理事や学会員
 - 複数の観点から1申請課題あたり3名程度のコメントーター
- スケジュール
 - 大学により申請書提出時期が異なる。
 - ある程度申請内容が固まったものを提出
 - 2018年9月28日～2018年10月10日頃 申請書提出 (2018年9月27日まで: 申請予定題目, 分野をエントリー)
 - 提出後約1週間を目処にコメントを返信 (3名のコメントが揃ってからではなく, 各コメントーターがコメント提出次第に申請者にフィードバック)

提出方法・お問い合わせ

- エントリー／お問い合わせ
 - エントリー： <https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciXTV5vHweX-41tqzdSGC0L7TTYiZ-E7EWYcEG8kSLBkPM6A/viewform>
 - JSISE 人材育成委員会 瀬田 和久 (jsise-y-support@jsise.org)
 - 最新情報は学会HPでお知らせします。
- 守秘義務
 - 学会及び読者は申請書に記載された内容について守秘義務を負い、他の第三者に情報を漏らすことはありません。
- 免責
 - 学会およびコメント提供者は採択に関する責任を負うことはできませんので、予めご承知おきください。
- みなさまの積極的なご活用を期待しております。